

### 子どもの「いのち」を真ん中に 地域がつながるまちづくり



連日のように報道される、虐待や自殺。厚生労働省のまとめによると 10代前半の死因の第一が自殺と発表されました。生きづらさを抱える子どもたちが増えている今、チームみらいは「子どもの命を真ん中に」地域がつながるまちづくりを目指します。

**「子ども食堂支援補助事業」決定！**  
チームみらいは「子どもの居場所」の必要性を訴え、平成29年3月議会で古川が子ども食堂の支援についての一般質問。今議会では、市としての見解を再確認しました。

●「子ども食堂」など子どもの居場所についての考え方の普及並びに居場所の確保、その存続に努めます。  
子どもの虐待が深刻化しないためには、学校や地域の中で、親以外の信頼できる大人と出逢える場所が必要です。子どもたちが自分の足で行ける場所に、子どもの居場所があることで、子どもの抱えている問題をいち早く知るきっかけとなります。

●「子どもたち一人ひとりを大切に」それを実現するために、各務原の子どもと大人と一緒に考え、たくさん話し合いをして「子ども権利条例」の制定を目指します。  
全ての子どもたちが生まれながらにして持つ、誰も侵すことのできない「当然の」「あたりまえの」ことが「人権」であり「権利」です。この「権利」は誰かに与えられるものでも義務と引き換えに認められるものでもありません。その理解を深め、子どもの人権を守る文化を根付かせていかなければ、子どもの悲劇、苦しさは無くせないと考えます。

●子どもの自主性、創造性、協調性を育むことを目的に、既存の公園等において地域住民等が主体的に開催・運営を行う、プレーパークを推進します。  
プレーパークとは「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにした遊び場です。子どもたちの好奇心を大切に、自由にやりたいことができる遊び場を作ろうというもので、1940年（昭和15年）以降ヨーロッパを中心に広がった遊び場です。  
遊びの中でルールを作ったり変えたり、役割を分担し合い責任を果たす。そして喜びや感動を分かち合う。倫理や道徳は言われて身に付くのではなく、仲間と遊ぶ中で獲得し社会性が身に付いていく。社会全体から寛容さが失われ、子どもが子どもらしく遊べる環境が失われつつある中、子どもの遊び場の考え方の普及並びに遊び場の確保を目指します。



#### ～ 市民派・チームみらいの夢 ～

川崎市は「子どもの権利に関する条例」の具現化を目指した施設「子ども夢パーク」があります。常設の「プレーパーク」と「不登校児童生徒の居場所」があり、子どもが安心してありのままの自分でいられる場を行政が支えています。そんな先進事例を目指します。



## 各務原市議会 市民派・チームみらい

第8号  
2019年4月  
発行

## 杉山 元則 古川 あけみ

事務所：  
蘇原六軒町2-9  
電話 383-2900  
FAX 260-8233

### 首長提案 素通り6割

こんな見出しの新聞記事がありました。議会の二元代表制は機能しているか」と、岐阜県内の調査結果が記載されました。

過去の4年間で、市長が提案した議案を修正または否決した件数がゼロの素通り議会は、全体の6割を占めたそうです。

これでは「議会は必要ない」と言われそうですが、各務原市議会も浅野市長就任以来、否決はゼロです。問題点は、

- ① 過去6年間市長提案素通り
- ② どの議員が議案に賛成、反対かを公表せず
- ③ 議会基本条例は無し
- ④ 議長ポストは最大会派の議員で順送り

政策に正解はない。だから議会が必要。行政の政策提案が全て正解なら議会は必要なくなりませ

### 市民が傍聴席から退場に

杉山による各務山工業団地造成についての一般質問。

説明不足なので市民の理解が十分」との指摘に「市民の皆さんに周知し、理解を得ている」と市長が答弁。

その時、傍聴席から「市長答弁しろ」市民は理解していません」といった声が上がりました。

これに対して議員から、「退場や」、杉山君が説明したらどうや、おその人間がガタガタ言うな」という品位に欠けるヤジが発せられたのです。

議員と傍聴者が騒めく場面で、傍聴者の発言が議長から注意され、ひとりの市民が傍聴席から退場となりました。

議長は、注意に従わなかった傍聴者には何も注意をしません。退場を命じた一方で、ヤジを言った議員には何も注意をしません。

退場した市民は不公平だと思われたでしょう。議員は自らが襟を正し、品位に欠けるヤジは慎むべきです。

### 副市長2人制に反対

各務原市は4年前に副市長を2人に増やしましたが、県内で副市長が2人なのは岐阜市と各務原市だけ。年間一人約2千万円の経費がかかることから、副市長は一人で十分と反対をしました。

しかし、政和クラブなどの賛成で再任されました。

### ◆市政カフェのご案内◆

お茶を飲みながら各務原市のことをいろいろお話しませんか。お気軽に参加してください。(予約は要りません)



	会場	日時
①	鵜沼東福祉センター 学習室	5月12日(日) 10時～
②	鵜沼福祉センター 学習室	5月12日(日) 13時30分～
③	産業文化センター 第1会議室	5月18日(土) 10時～
④	中央ライフデザイン センター第2研修室	5月18日(土) 13時30分～